

### シティプロモーション 〜小金井の魅力発信〜



河野 律子 (自民党・信頼)

保護者に保育のガイドライン等を示しての協議が必要では。(イ)保育園に通う子どもへの使用済みおむつの持ち帰りを早期に見直し、子育て環境の向上を図らないか  
子ども家庭部長 (ア)スケジュールは厳しい状況だが、ガイドライン等は示したい。(イ)検討を進めている。  
市民部長 (ア)改修を検討。  
企画財政部長 (イ)今年度中に取組を実施したい。  
②第2地区の子育て支援施設に親子カフェの設置を。広場を一体的に活用するイベントを実施し賑わいを。  
都市整備部長 駅周辺の賑わいが高まるよう、まちづくりに取り組んでいきたい。  
③(ア)保育園民営化スケジュールを見直す時機であり、

### 経管栄養導入者が 入所できる特養ホームを



板倉 真也 (日本共産党)

現実的には難しい。  
②(ア)店舗リフォーム・リニューアル助成制度及び空き店舗活用施策の創設を。  
(イ)中小企業振興基本条例の制定を。  
市民部長 (ア)東京都が直接補助を行う商店街空き店舗活用事業が平成29年度から実施されている。店舗リフォームや空き店舗対策に關しては、東京都において一定の対策がとられているため、現時点においては、東京都の事業への上乗せ、横出しを含めて、独自の制度を創設する考えはない。  
(イ)産業振興プランに基づいて、市内の産業振興を推進していく。

### 全ての人が差別されない まち小金井を



渡辺 ふき子 (公明党)

しており、東中学校では、LGBTについての研究授業が行われた。  
②高齢者の自動車運転への安全対策について。(ア)運転免許の早期自主返納を進めるため、更なる公共交通の充実と、予約制のデマンドタクシー等の導入を行うべき。  
(イ)自動車教習所では、免許証更新の際、高齢者講習が混み合い、期限内に手続きが間に合わない場合がある。早めに更新手続きを行うよう市民に周知すべき。  
都市整備部長 (ア)今年度よりコミュニティバス再編B.Tへの理解を深める市民向け講習会を開催する。  
学校教育部長 教職員も都の人権教育研修会に出席

### 町会・自治会に対する 市の支援拡充を求める



宮下 誠 (公明党)

これを市で各町会や自治会の希望を集約し、市が実施主体となつて申請手続きを行うことで、より活用しやすい環境を整えるもの。できることがあれば、今後も積極的に支援したい。  
総務部長 (イ)市では、ヘルメット等の防災グッズは支給していないが、防犯にまつながる防災パトロールを実施している自主防災会もある。こうした際は、防犯グッズを支給している。なお、防犯グッズの種類は、ベストや帽子など十種類程度であるが、今後、自治会等が要望する新たな防犯グッズについては検討し、必要と認められるものについては可能な限り支給したい。

### 来年5月元号改定 この機会に西暦使用を



坂井 えつ子 (緑・つながる)

(イ)現状の対応を基本に、他市等の動向も留意しながら適切に対応していく。(オ)西暦の併記も可能としている。(カ)基本的には元号使用。(キ)国などの動向に留意し適切に対処したい。(ク)各課で市民への分かりやすさ等の観点で柔軟に対応している。(ク)前回改元時の方針も踏まえ適切に対応したい。(コ)適宜分かりやすい表記に努める。  
情報システム課長 (ア)各課システムは、改正までに修正、市民サービスに影響ないよう周知している。(ウ)データは西暦で管理。(エ)各課の費用は把握していない。  
総務部長 (ア)国からの通知は来ていない。通知を待つて、適宜対応していく。

### 公園を市民の夢を叶える コミュニティの場へ



岸田 正義 (みらい)

栗山公園でパークPFIを導入しないか。(キ)エリアを定め、個性の異なる公園を配置すべき。(ク)公園づくりは都市づくりであり、あらゆる計画に位置付けるべき。  
環境部長 (ア)魅力の伝わる公園紹介に努める。(イ)効果はあるが研究課題。(ウ)低利用公園の整理は避けられない課題。(エ)大変魅力的だが今後の研究課題。(オ)条例の見直しを検討する時期に来ている。(カ)大変魅力的な制度で研究を始めている。(キ)重要な課題と捉えている。  
市長 (ク)公園の在り方は新たな局面を迎えている。市民の力を結集して守り育てる公園について積極的かつ具体的に検討する。

### 学童保育所の民間委託に ついて問う



水上 洋志 (日本共産党)

子ども家庭部長 (ア)中長期的に見れば人件費削減にあたっている。実払給与額等と比較すると財政効果も下がることは想定される。(ウ)清掃は今年度もついていない。  
②放課後子どもプランの拡充について、他市と比較しても実施回数が少ない。コディネーター等の謝礼を増額すべきではないか。  
市長 (イ)生みだされた財政効果はそれほどないのではないか。(イ)財政効果があつたらば、学童保育の充実のために使わなければならない。財政効果はそれほどないのではないか。(イ)施設清掃など要望に応えることを求める。これ以上の委託化はやめるべき。  
生涯学習部長 今後謝礼等について検討していく。  
その他、文化財センターの将来整備計画等を持つことを要望しました。

### 新庁舎のコストは 福祉相談に接遇のプロを



田頭 祐子 (生活者ネット)

イタルコストに着目し検討。  
②(ア)福祉総合相談窓口は社会福祉協議会に委託されるが、深刻な相談や複合事業もたらい回しにされず、他課や関係機関と連携できるのか。(イ)地域福祉コーディネーターは増員されるのか。(ウ)現状、福祉的接遇のコスト削減の検討と工夫は、リーダーはいない。専門性を持つ正規職員の配置は、福祉に間に入る。(イ)今後の課題。(ウ)経験年数が長い専門職員は必要だが、市役所全体で組織のバランスも、市民協働の観点で、市役所の昼休み中の窓口「昼窓」を更に拡げるべき。  
市長 市民の役に立つよう今年度見直しを検討する。